

救急医療案内
☎23-9910

小児救急医療電話相談☎#8000
土・日・祝18:00~翌8:00、平日19:00~翌8:00

休日診療
津山市医師会 検索

健康 閩健康増進課☎32-2069

高齢者歯科検診

とき	ところ
7日(日) 9:00~12:00	津山歯科医療センター (沼)

対象 65歳以上の人(予約要)
申込先 津山歯科医療センター☎22-4021

妊婦ほんぽこ学級

とき	ところ
①1月12日(金) 10:00~12:00	さん・さん(アルネ・津山5階)
②1月26日(金) 13:30~16:00	津山すこやか・こどもセンター
③2月4日(日) 10:00~12:00	ター

内容 ①バランスの良い食事づくり(調理実習と講話)
②お産に向けた準備(助産師の話と呼吸法)
③出産後の準備(沐浴と赤ちゃんの泣き声体験など)
対象 初産婦(できるだけ3回ともご参加ください)
参加費 ①のみ500円(調理実習代)
定員 20人(予約要) 申込先 健康増進課☎32-2069

「愛の献血」にご協力

とき	ところ
26日(金) 10:00~11:30 12:30~15:30	市役所1階市民ロビー ※400ml 献血のみ受付

元気な子どもを育てるために

内容	とき	時間
乳児健診	16日(火)、17日(水)	13:00~13:30
1歳6カ月健診	9日(火)、10日(水)	
3歳児健診	23日(火)、24日(水)	

ところ 津山すこやか・こどもセンター

はっぴー子育て教室(ハーフバースデイ記念)

とき	ところ
18日(水) 13:30~15:00	津山すこやか・こどもセンター

内容 身体測定、情報交換、保育士によるふれあい遊び
対象 第1子の7カ月児(平成29年6月生まれ)
持ってくるもの 親子(母子)健康手帳、おむつ、ミルクなど

離乳食教室

とき	ところ
31日(水) 10:00~12:00	津山すこやか・こどもセンター

内容 調理実習、試食、説明、個別相談など
対象 7~11カ月児と保護者
定員 10人程度(予約要)
持ってくるもの エプロン、三角巾、親子(母子)健康手帳など
申込先 健康増進課☎32-2069

相談

相談名	とき	ところ	問い合わせ先
育児相談・健康相談	15日(月)・22日(月)・29日(月) 10:00~11:30	津山すこやか・こどもセンター	健康増進課☎32-2069
女性の悩みごと相談	10日(水)・17日(水)・20日(土)・24日(水)・31日(水) 10:00~16:00	津山男女共同参画センター「さん・さん」	さん・さん☎31-2533
女性と子どもの法律相談(無料・予約要)	5日(金)・15日(月) 13:30~16:40	津山すこやか・こどもセンター	こども課☎32-2065
鶴山塾教育相談	11日(水)・18日(水) 13:30~16:30、 19日(金) 13:30~15:30、25日(水) 10:00~12:00、13:30~16:30	教育相談センター「鶴山塾」	鶴山塾☎22-2523
司法書士法律相談(無料・予約要)	10日(水)・24日(水) 13:30~15:30	環境生活課(市役所1階1番窓口)	環境生活課☎32-2057
福祉総合相談会	10日(水) 10:00~15:00	津山市総合福祉会館	津山市社会福祉協議会☎23-5135
巡回行政相談	10日(水) 13:00~15:00	加茂町福祉センター	加茂支所市民生活課☎32-7032
人権相談	17日(水) 10:00~15:00	津山市総合福祉会館	人権啓発課☎31-0088
行政相談	17日(水) 10:00~15:00	加茂町公民館	加茂支所市民生活課☎32-7032
	19日(金) 10:00~15:00	津山市総合福祉会館	岡山行政監視行政相談センター☎086-231-4322
人権・行政・民生合同相談	18日(水) 9:00~12:00	勝北保健福祉センター	勝北支所市民生活課☎32-7021
	22日(月) 10:00~15:00	久米支所	久米支所市民生活課☎32-7011
住宅無料相談	25日(水) 9:00~16:00	市役所1階市民ロビー	建築住宅課☎32-2099

※22ページのお知らせにも掲載があります



久米中学校 秀実校舎
(里公文地内・昭和42年頃)

写真：津山市所蔵



秀実校舎の跡地に立つ 倭文ふれあい学習館

写真は、昭和42年頃の久米中学校秀実校舎を写したものです。久米中学校秀実校舎の前身は、戦後、新たな学制の施行により、昭和22年、現在の秀実小学校の近くの里公文地内に設置された秀実中学校として開校しました。
この秀実中学校は開校当時、隣の秀実小学校の教室を間借りする状況でしたが、昭和23、24年にかけて新校舎が建設されました。その後、教室などが増設され、写真で見られる校舎の状態になりました。
昭和30年代後半になると、過疎化による生徒数の減少などにより、旧久米町では中学校の統合が検討されるようになりました。昭和41年度の広報紙によると、この秀実中学校と、格致中学校(現在の久米公民館付近)の統合が決定したことが記載されています。そして昭和42年に両校が統合し、久米中学校が誕生することになりました。しかし、昭和44年4月に、現在の南方中地内に新校舎が完成して使用が開始されるまで、それぞれ久米中学校秀実校舎、久米中学校格致校舎として授業が続けられました。
現在、久米中学校秀実校舎は存在しませんが、当時の様子を知ることができる貴重な1枚です。

このコーナーに掲載する懐かしい津山の写真を募集しています
津山郷土博物館 ☎22-4567

「情報」を募集しています!

市政へのご意見・広報クイズ

津山市役所 秘書広報室 行

津山市役所 ☎710885011

Eメール kouhou@city.tsuyama.lg.jp

ファクス 32-2152

はがき あて先は見本のとおりに書くだけでOK

※お便りの内容は広報紙やホームページで紹介させていただくことがあります

イラスト・絵手紙 (※希望者には作品を返却します)

絵を描いたはがきに ①氏名とふりがな(ペンネーム可) ②住所 ③年齢(学生は学校名と学年も) ④次のA~Dの記念品を明記して送る

応募方法

掲載者 記念品

A あば温泉無料入浴券(5枚)
B 百々温泉めぐみ荘無料入浴券(5枚)
C 津山洋学資料館無料招待券(2枚)
D 津山まなびの鉄道館無料入館券(2枚)

広報クイズ 正解者の中から抽選で5人に当たる!

今月号の特集 新春座談会の対談者 三枝成彰さんが2017年秋に授与されたのは○○小綬章。○に入る漢字2文字は?

応募方法 ①答え ②氏名 ③郵便番号・住所 ④感想・ご意見 ⑤次のA~Eの記念品の中から1つを書いて、秘書広報室へ送る

- 記念品
- A あば温泉無料入浴券(5枚)
 - B 百々温泉めぐみ荘無料入浴券(5枚)
 - C 津山洋学資料館無料招待券(2枚)
 - D 津山まなびの鉄道館無料入館券(2枚)
 - E 図書カード

締め切り 平成30年1月20日(土)当日消印有効
11月号の正解 秋(応募50人、正解50人)
当選者の発表は、記念品の発送をもってかえさせていただきます。

イラスト 絵手紙



▲藤本 恵子



▶ペンネームかりん(5歳)



▶大智未来



▶ペンネームさつまいも